

レディースNOW

商工婦人は今

茨城県商工会婦人部連合会

水戸市桜川2丁目2番35号

電話 水戸(029)224-2635

第14号

発行者 桜井 姚



卒業式あいさつを行なう桜井姚会長(おんな大学学長) 華やかな中にも緊張感がたよう



橋本昌名誉学長から 卒業証書を全員に

平成おんな大学卒業式

県婦人部連合会の平成八年度重点事業として実施してきた「平成おんな大学」は、「おかみさん学」「社会学」「文学」「歴史学」等の多彩な講義課程を終了し、二百人の学生が晴れやかに卒業式を迎えた。

県商工会婦人部連合会(桜井姚会長)は、二月十四日県民文化センターで「平成おんな大学」の卒業式を開催し、来賓各商工会長・青年部長・学生・一般婦人部員合わせて千七百五十人規模で実施してきた。

千人集



学生一人ひとりに卒業書証授与

卒業式は全員で「仰げば尊し」を合唱した後、桜井学長が「本大学で学んだ皆さんは、

学ぶことの喜びを十分に味わい、女性の社会進出が本格化されようとしている。今、さらに輝きを増し知性と教養を高めた」と確信を述べています。本大学がさらに充実し、生涯学習や社会貢献に多くの人が参加できる卒業生の誕生を望んでいます。今後の、地域商工業の振興発展の

はどのように対処すべきか、社会の的確に与えるには、知識や感覚を身につけるとともに、地域における婦人リーダーの養成を目指し、第一期生二百人が研鑽を積んだ。

今後の

婦人部活動に期待

本日、めでたく卒業された皆さん、

祝辞を述べる
常井貞利県連合会長

誠におめでとうございませう。八か月にわたり学生生活を満喫され、さらに一段と視野を広げられたのではないのでしょうか。部員の堅い絆と団結力に敬意を表し、今後の婦人部活動に期待致します。

おんな大学を 新たなステップに



あいさつをする橋本昌知事

卒業生の皆さん「平成おんな大学」ご卒業おめでとうございませう。実りある学生生活を送っていただいたことと大変喜んでおります。

本大学で学んだ知識や経験をいかし、地域商工業の振興・発展に役立てて下さい。今後の活躍に期待致します。

ため、婦人リーダーとして活躍することを期待致します」とあいさつ。

橋本知事より激励

名誉学長の橋本昌知事より「皆さんが本大学で学んだ知識や経験を地域商工業の振興と発展に役立てていただき、卒業を機に、さらなる飛躍を願っています」と激励の言葉を贈った。



謝辞を述べる根本さん

午後からは、直木賞作家の渡辺淳一氏を招き「男女の機微」をテーマに記念講演を開く。男女の心の葛藤やいきさつを描いた作品の裏話や題材の選び方など、講演会ならではの

美しい歌声を披露してくれた「水戸うらら女声合唱団」



美しい歌声を披露してくれた「水戸うらら女声合唱団」



人気作家の講演に耳を傾ける来場者

の話題が飛び出した。講演終了後には、講師と会場の和やかな意見交換が続く。名残りを惜しむ拍手に包まれ、大盛況のうちに終了した。

早春の三月八日午前七時、県内の商工会婦人部員とその家族、関係者は、8chフジTV「おはよう茨城」に飛びつけた。大評判の「おんな大学」の放映がためである。時報と同時のスタート画面は、千波湖をスリムアップしながら、卒業式会場の県民文化センターを大写真し、五百人を超える学生と婦人部員、来賓の顔、顔、顔が仰げば尊しを合唱している。どの顔もイキイキ、ウキウキしている。女性アナが「茨城県商工会婦人部、平成九年二月十四日平成おんな大学の卒業式が行われます」とやや緊張気味で紹介がはじまる。テレビは卒業式と入学式を大きく紹介しながら、女優(学生)さんたちのエピソードや感想を追いかける。大半の学生さんはアナのインタビューに見事に回答している。それぞれがこやかに輝いている。どの顔も嬉しさと感動がいっぱい。先輩格の橋本顧問のことが素晴らしい。「この学生証は、私の生涯の宝物、家族の宝物です」と。七千五百名の婦人部員全員が宝物がまたひとつ増えた。(海)



0人入学から卒業まで



橋本昌昭知事（大学名誉学長）あいさつ
「県も大学を積極的に支援したい、
実のりある成果を期待します」



桜井姚学長の開校あいさつ
「学生は学ぶことの喜びを十分味わって欲しい」



謝恩会で来賓挨拶を行なう小瀬信一企業局長



入学式受付の学生で混み合うロビー



講義を熱心に聞き入る学生



入学式での一コマ 大学役員と来賓の方々



メイン会場藝文ホールでの受付風景、
運営委員の皆様ご苦労さまでした



いただいた来賓の方々



広大なひたちなか地域開発の現況に改めて驚嘆



講師の鈴木先生 3時限目「心身ともにダンベル体操でリフレッシュ」
会場の学生も楽しく一緒にダンベル体操の実技
(円内は鈴木正成先生)



期待を胸に会場へ向かう学生



ひたちなか地域開発の視察で県の担当者から
施設等の説明を受ける



新築ブロック学生



県南ブロック学生



写真撮影に
思わず吹き出す会場



県北ブロック学生



中央ブロック学生



おんな大学学生の必携品ノ少し重かったかも

JTB

おかげさまでとりで旅行センターも22周年を迎えることができました
本社カウンターも10月にリニューアルオープンしています
新しくなった店にぜひ遊びに来て下さい
楽しいツアーをたくさん用意してお待ちしております

JAL

ANA

JAS
日本エアシステム

株式会社とりで旅行センター

茨城県知事登録2-255号 日本交通公社特約店 日本航空・全日空・日本エアシステム代理店
本 社 茨城県取手市取手3-4-30 カタクラショッピングプラザ内
TEL 0297-74-1681 (代) FAX 0297-73-5176 〒302
営 業 部 TEL 0297-72-5666 FAX 0297-72-5668 〒302
水海道店 茨城県水海道市栄町2680 みつかいどうプラザ内
TEL 0297-23-1333 FAX 0297-23-1343 〒303
つくば店 茨城県つくば市観音台2-1-2 (農林水産省筑波事務所内) 〒305
TEL 0298-38-1381

旅のパートナー



日本の空 外国の空
思い出の旅

ハネムーン・団体旅行・バス観光など
旅行の御相談はお気軽に！
運輸大臣登録旅行業588号



中山観光トラベルサービス

本 社 岩井市辺田1521-11 ☎ (0297) 35-0057(代)
プ リ オ 岩井市岩井3287-1 (0297) 36-0103



ひとみ、輝かせて300



卒業式当日バスで会場に詰めかける学生達



にこやかに謝恩会の乾杯を行う橋本きい顧問



県商工会議所婦人会連合会星ミヤ子会長来賓あいさつ
「大学の開校は県内外の婦人団体から
も熱い眼差しを受けています」



卒業式で祝辞を述べる
常井貞利県連合会長



満面の笑みで卒業証書の授与を受ける学生



橋本名誉学長に感謝を込めて花束贈呈♡
奇しくもバレンタインデーと重なった



卒業式に出席いただいた来賓の方々



緊張と感激の中で謝辞を述べる
根本佳子さん（大宮町）



「仰げば尊し」を斉唱する学生と参列者



謝恩会はともかく？料理の味はいかが



謝恩会に出席



卒業証書を手に嬉しさが込み上げる学生
おめでとうございます



最後の卒業式？記念写真は笑顔で に～



卒業式の会場を埋め尽くした学生と関係者



視察のついでにハイポーズ



卒業式も無事終わり県婦連役員揃って記念写真
ホッと一息～ ご苦労さまでした



鹿行ブロック学生



県西ブロック学生



渡辺先生の巧みな心

祝 百里飛行場民間共用化決定
国内旅行・海外旅行

茨城県知事登録旅行業第2-390号

株式会社 長谷川観光社

代表取締役 長谷川 晋也

本社 〒311-34 茨城県東茨城郡小川町1539-1
TEL 0299-58-2320
FAX 0299-58-2964

海外旅行・ハネムーン・国内旅行



新茨城旅行株式会社

■本社/鹿島郡旭村造谷901-1 ☎0291-37-3121代
■鉾田営業所/鹿島郡鉾田町鉾田79-1 ☎0291-32-4321代
■玉造営業所/行方郡玉造町（駅前通り） ☎0299-55-4311代



佐野 光質氏

有名ブランドと国際競争力

青山学院大学を卒業。アメリカ・ニュースクールフォーソシアルリサーチ大学院で国際経済を専攻。日本貿易サービス社長。フランスの有名ブランドである、シトロエン（乗用車）ラシーヌ（タペストリー）、カルチェ（婦人トータルファッション）など各社の経営哲学を紹介。ブランドとは量売るのではなく、質・芸術性を消費者に提供するものと強調。有名ブランドたる所以を解説。輝く女性必聴の講義でした。（国際経済学）

源氏物語に読む恋の心理学 ～古典にみる女性の生き方～

奈良女子大学文科を卒業。エッセイ小説、映画評論など執筆活動を展開中。徒然草や源氏物語など古典・古文鑑賞の楽しみを紹介。講義では、源氏物語・古事記・更級日記など日本を代表する古典から、その時代々々の女性の生き方をピックアップし、各作品の作者の心情や味わい深い読み方を解説。枕草子の話では素晴らしい女性とは、について話を聞きました。（文学）



清川 妙氏

福祉時代をどう生きるか

茨城大学人文学部を卒業。同大学生涯学習教育研究センター助教授。県・水戸市社会教育委員など公職を歴任。福祉とは、人を幸せにすること、人間が人間らしく生きることなど、和やかな雰囲気の中にこれからの社会福祉の在り方を解説。女性経営者として、職場と家庭での心構え、家族との関わりなど、より身近な話題で心の豊かさの必要性を学びました。（社会学II）



長谷川幸介氏

新しい時代のリーダー学 ～老荘思想に学ぶ～

早稲田大学教育学部を卒業。神奈川県栄光学園高校で教鞭をとった後、心の塾・道塾を開塾。老荘思想を中心に新しい時代に望まれる人間像・リーダー像を解説。おんな大学でも、長い目でみた人間形成、大局的なものの見方の大切さを講演。また、独特のユーモアな話術で会場は終始爆笑の渦に。「世の中を2つの目で見つめることの大切さ」を学びました。（歴史学）



境野 勝悟氏

男女の機微

札幌医科大学卒業。作家・医学博士、昭和45年直木賞受賞。男女の心のかっとうや恋愛を描いた小説をとおして、人間（男女）の心の本質にせまる作品を発表。訥々とした、優しい語り口は大好評。また、医学的な立場から男女のちがいを指摘、先生の講演は「男と女はちがうことがわかりました」が結論でしたが、男女ともに認めあうことの大切さを実感。（記念講演）



渡辺 淳一氏

内助の功・今昔物語

日本大学法学部を卒業。昭和57年に朝日エンタープライズ代表取締役就任。中小企業事業団商店街活性化シニアアドバイザー。茨城大学講師。商売における「店」と「奥」の定義、また繁盛する店のおかみさんの在り方や、家業と企業・時代ニーズの促え方などを熱く解説。エネルギーシユな講義は、おんな大学スタートに相応しい授業でした。（おかみさん学）



外岡 仁氏

私の描いた女たち

日本大学芸術学部を卒業。コピーライターとして活躍後、昭和60年に直木賞を受賞。作家。作家の目から見た女性像、創作のキッカケや取材活動など、全国各地の人々との暖かなふれあいの話などを紹介。様々な時代の女性を描いていますが、常に現代女性の感性で作品を執筆とのこと。さわやかな講義でした。（人文科学）



林 真理子氏

女性経営者のための 心と体のダイエット

東北大学農学部を卒業。筑波大学体育科学系教授。経営者の健康の大切さを栄養学・健康学・医学などの専門的な立場から解説。特に、筋力アップと基礎代謝を促進することで、健康になることを具体的な事例から紹介。日本・中国で静かなブームを呼んでいる「ダンベル体操」の実演もあり、大好評でした。（健康学）



鈴木 正成氏

悲しみの効用

直木賞作家。竜谷大学で仏教学を学ぶ。「青春の門」で吉川英治文学賞を受賞。芸術家・岡本かの子の人生感や神戸地震などを事例として、人間の持つ悲しみの感情を分析。悲しみは、人間にとってマイナスの感情ではないことを学ぶことができました。静かに心にしみる講義でした。（社会学I）



五木 寛之氏

茨城の姿 再発見

東京大学を卒業。昭和47年に通産省に入省。スペイン大使館一等書記官・茨城県商工労働部長を歴任。通産省資源エネルギー庁総務課長。茨城県がこれまで成長してきた姿や今後の課題を解説。サッカーによる鹿嶋市のむらおこし事例やひたちなか開発など、茨城県の持っている可能性を再確認。和やかでわかりやすい講義で県の行政がより身近になりました。（地政学）



北畑 隆生氏

おんな大学をふりかえって
学生の一言
「いかでかでしたか？」
●どの授業も面白く、
ためになる講義でした。
が、特に娘時代に読ん
だ「青春の門」を書か
れた五木先生の講義は
印象的でした。あの頃
の気持ちが
ちがいに
つてき
ました。
動して
ました。
●北畑先生のアントラ
ーズの話やひたちなか
開発の話が印象的でした。
また、小泉局長さ
んの話とひたちなか現
地視察で、発展する茨
城の姿を実感しました。
●卒業
式がと
ても感
動的で
した。
●十年
ぶりに
仰げば
ガシラ
がしら
した。卒業証を知事さ
んからいただいたこと
そして渡辺先生の話、
美しいコースと、盛
りだくさんの一日でし
た。留年したい。（笑）



北畑 隆生氏

●北畑先生のアントラ
ーズの話やひたちなか
開発の話が印象的でした。
また、小泉局長さ
んの話とひたちなか現
地視察で、発展する茨
城の姿を実感しました。
●卒業
式がと
ても感
動的で
した。
●十年
ぶりに
仰げば
ガシラ
がしら
した。卒業証を知事さ
んからいただいたこと
そして渡辺先生の話、
美しいコースと、盛
りだくさんの一日でし
た。留年したい。（笑）

一般貸切旅客自動車運送事業・特定旅客自動車運送事業



植松自動車株式会社

茨城県つくば市北条 4359-3
電話0298 (67) 0652 (代表) 〒300-42
FAX0298 (67) 2463

茨城県知事登録旅行業第2-108号



植松観光株式会社

茨城県つくば市天久保 1-15-8
電話0298 (55) 0021 (代表) 〒305
FAX0298 (55) 0023

茨城県知事登録国内旅行業第337号

旅のプランナー

株式会社 常陸観光

〒313 茨城県常陸太田市塙町2927の1

TEL (0294) 73-1511

FAX (0294) 73-1513